

登録した仲間は技術力向上と事業所の施工力意識が高まる

町場こそ登録が必要、労働組合として決意・実行が問われる

全支部で登録を推進、認定窓口になろう。小金井国分寺支部が窓口申請

事業所の仲間の登録相談がすすんできた小金井国分寺支部は、10月末までに、認定窓口開設を申請することになりました。

これで窓口公開11支部、公開準備支部5支部です。登録した事業所との結びつきが深まるなかで、仲間は技術を磨き、事業所は施工力アップの意識が高まることがわかります。

仲間の声に組合が応える体制をつくるのが重要です。

組織数の12%を目標に、全支部の窓口開設、目標に見合った支部説明会と申請受付をすすめましょう。

東京土建が独自のCCUS助成金活用と受付件数の本部報告を下さい。組合外で申請した人も労組加入前に取得した人も、カード所持を確認すれば申請できます！

9月までの承認登録状況		
認定窓口支部	事業者	技能者
足立	27	50
江東	3	22
江戸川	9	16
練馬	51	25
港	0	0
目黒	0	0
渋谷	0	0
中野	0	1
杉並	0	0
狛江	3	17
調布	2	1
西多摩	1	2
小金井国分寺	0	0
小平東村山	1	0
西東京	2	1
村山大和	4	12
本部	21	78
計	124	225

「町場こそ登録が必要」「町場の登録は全建総連・東京土建に責務がある」「建設産業の民主化にとって必須の課題」と組合全体で登録をやり抜く意思統一、決意し実行する真価が問われています。

【小平東村山支部】ユニオンの支部が200件

地域で競合する首都圏ユニオンの支部担当者と懇談する機会があり、「支部での登録は組合員中心だが、ユニオンの中でも際立って多く、200件を超えた」とのこと。(東京土建もがんばりましょう！)

【大成建設、清水建設、鹿島】

江東支部に板橋支部所属の事業所が登録で来所、「大成建設や清水建設がCCUS登録にテコ入れをしていて、傘下の従事者の代行申請ができるよう、企業から出張または、出向いての説明もはじまっている」とのことです。荒川支部の「ゼネコン従事者アンケートでは、清水建設の二次下請(内装)の仲間が登録した」「鹿島の三次下請(内装)も登録した」

【長谷工コーポレーション】

「長谷工からハウス企画の仕事を受けている手間請けの一人親方の方が、“来年1月からCCUS登録をしていないと入場できなくなる、と最近、説明会があった”とこのことで一人親方なので、事業者と技能者両方の登録をしています(西東京)」「長谷工の下請け業者からの申請が多かった(江戸川)」「グループ請は5年間のうちに登録を求められた(葛飾)」

【豊島支部】事業所セミナー

10月25日、「CCUS登録手続き方法」の事業所セミナーを約20人参加で開催しました。

第70回企業交渉、CCUSも特徴

10月17・18日の大手建設住宅企業交渉では、CCUSの登録や現場での普及が広まっていることがわかりました。

大和ハウスでは職人の年収集約を開始すると答え、CCUSも協力会社を中心に進んでいます。次号以降、随時紹介します。

CCUSは、大手現場でも町場でも利用する建設産業共通のシステムです。賃金・労働条件の実態とCCUSに取り組む姿勢をただしていくときに、労働組合側がカードを所持していないのでは、交渉に説得力がありません。

今後は労働組合として登録を推進していることを示し、交渉を優位に展開する方向がみえてきた取り組みとなりました。

鉄筋、型枠、機械土工／能力評価基準を初認定

10月8日に国土交通大臣が技能者の能力評価基準制度で初めて鉄筋、型枠、機械土工の評価基準を認定しました。10月中に3職種をふくめた建築大工など10職種前後が申請・認定される予定で、今年度内に登録基幹技能者制度がある35職種が申請されます。

CCUSカードは現在、ホワイト(レベル1)、登録基幹技能者はゴールド(レベル4)の2種類が交付されています。この制度ができると、

評価申請し(手数料3000円程度の予定)、レベル判定の証明にもとづき、ブルー(レベル2)、シルバー(レベル3)、ゴールド(レベル4)へアップされたカードに更新されます。

【足場・丸のご教育の受講を】

評価制度がまだできていない職種は、登録基幹技能者であれば、レベル4のカードを取得できます。

今後、制度ができると、レベル2・3で必要な資格を保有していないと登録基幹技能者であってもゴールドカードが取得できなくなります。

大工職の能力評価に必要な資格は、
 レベル2・3・4は、足場特別教育(又は足場作業主任者)と丸のご安全教育の修了が必要
 3・4では、技能士や足場ないし木建などの作業主任者から2つと原則として職長が必要
 レベル4は、登録基幹技能者か建設マスターなどが必要です。

今後、足場特別と丸のご安全教育の支部開催が重要となるので、CCUS登録と連動した開催を計画しましょう。

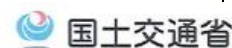
〈技術センター(池袋)の講習〉

足場特別教育	11月6日、2月16日
丸のご安全教育	11月14日、2月20日



鉄筋、型枠、機械土工の能力評価基準

R1.10.7 申請
R1.10.8 認定



		鉄筋	型枠	機械土工
レベル4	就業日数	10年(2150日)	10年(2150日)	10年(2150日)
	保有資格	<ul style="list-style-type: none"> 登録鉄筋基幹技能者 優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター) 安全優良職長厚生労働大臣顕彰 卓越した技能者(現代の名工) レベル2、3の基準に示す保有資格 	<ul style="list-style-type: none"> 登録型枠施工基幹技能者 優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター) レベル2、3の基準に示す保有資格 	<ul style="list-style-type: none"> 登録機械土工基幹技能者 1級建設機械施工技士 1級土木施工管理技士 優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)
	職長としての就業日数	職長として3年(645日)	職長として3年(645日)	職長として3年(645日)
レベル3	就業日数	7年(1505日)	7年(1505日)	7年(1505日)
	保有資格	<ul style="list-style-type: none"> 1級鉄筋施工技能士(組立て、または施工図) レベル2の基準に示す保有資格 	<ul style="list-style-type: none"> 型枠施工1級技能士 型枠支保工の組立て作業主任者技能講習 足場の組立て等作業従事者特別教育又は足場の組立て等作業主任者技能講習 職長・安全衛生責任者教育又は職長教育 レベル2の基準に示す保有資格 	<ul style="list-style-type: none"> 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転業務従事者安全衛生教育 ローラー運転業務従事者安全衛生教育 青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(建設ジュニアマスター)
	職長又は班長としての就業日数	職長又は班長として3年(645日)	職長又は班長として1年(215日)	職長又は班長として1年(215日)
レベル2	就業日数	3年(645日)	3年(645日)	2年(430日)
	保有資格	<ul style="list-style-type: none"> 玉掛け技能講習 	<ul style="list-style-type: none"> 玉掛け技能講習 丸のご等取扱作業安全衛生教育 	<ul style="list-style-type: none"> 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習 ローラーの運転の業務に係る特別教育
レベル1	(建設キャリアアップシステムに技能者登録され、かつ、レベル2から4までの判定を受けていない技能者)			

※ ●印の保有資格は、いずれかの保有で可。